

デイリーレポート

船長署名 *F. Maru*

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 5 月 15 日 12 時 30 分			
現 在 位 置	航海中	時 分		概位			
	<Lat. -		N/S		Long. - E/W >		
	停泊中	12 時 00 分		概位 気仙沼港			
	<Lat. 38 - 53.5		N/S		Long. 141 - 35.5 E/W >		
	錨泊中	時 分		概位			
<Lat. -		N/S		Long. - E/W >			
操業中	時 分		概位				
	<Lat. -		N/S		Long. - E/W >		
観測中	時 分		概位				
	<Lat. -		N/S		Long. - E/W >		
本船状況 気象海象	針路： - 度		船速： - kt		天候： bc		
	風向： SE		風速： 4.3 m/s		視界： 7 浬		
	波高： 0.1 m		風浪階級： 3		うねり階級： 0		
乗船者 状況	乗組員	現在員： 19 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	生徒	現在員： 14 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	指導教官	現在員： 3 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	アドバイザー スタッフ	現在員： 1 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
○本船動静							
5月14日13時15分気仙沼入港							
【学校側コメント】							
気仙沼港2日目、今朝の点呼・体操は岸壁で行いました。昨日の教官からの指摘を受けて、声を大きく出して、体操も身体をほぐすようにゆったりとした動きで行っていました。教官からは、「やればできる！今日の気持ちと動きを明日以降にも繋げて行こう！」今朝はお褒めの言葉でした。本日の生徒の予定は、09時過ぎに迎えのバスで震災伝承館に向かいました。伝承館見学は、昨年の探求系生徒、そして前航の生徒も、それぞれが感じ取れるものがあった見学学習です。展示物を真摯に真剣に目の当たりにする時、そして語り部の方の話を耳にする時、自然災害の恐ろしさを知り、被災された人々の苦しみ・悲しみを知ることは、同じ人間として決して他人事ではないことを痛感出来る見学学習になると思います。伝承館見学の後は、昼食と自由行動になりますが、この時もただ漠然と歩くのではなく、今も残る被災箇所の様子をつぶさに観てきて欲しいと思っています。 明日は、08時30分出港です。航海中の実習メニューは色々です。復路では機関室見学学習も予定されています。海況予想では、時化する海域もあるようですが、その海域を抜ければ穏やかな海になります。残り日数も半分にになります。このクラスの大島丸乗船実習は今回で終わります。普通の高校生には体験出来ない乗船実習。「楽しく元気に！」船長からの言葉を今一度思い出して、明日以降の14名それぞれの前向きな姿勢と実際の行動を期待しています。							